

◆◆◆◆

|

| 渚マジック・メールマガジン 2009年9月11日配信

|

第18号

+

◆◆◆◆

このメールは渚マジックプロジェクトのホームページで、
配信登録をされた方にお送りしています。

※メールマガジン配信変更解除は、このメールの最下部をご覧ください。

— 【目次】 —

【1】 イベント情報

- (1) マジック・オブ・マジック(MOM)
- (2) カズカタヤマ特別公演 <奇は奇術師の奇>
- (3) パントマイム&クラウン道化師のコンサート
- (4) べる ライブ <Peru Live>
- (5) 第4回マジックの祭典 in 千葉 10月3日(土)~4日(日)
- (6) 上尾マジッククラブ発表会

【2】 イベント後記:第51回テンヨーマジックフェスティバル

【3】 渚晴彦の8月・印象的なできごと

【4】 マジックの演技について その17

「飽きのこない自然体がいい」

こんにちは、渚晴彦です。

歴史的政権交代

圧倒的大差で民主政権誕生！

世界が注目、日本の未来は・・・？

フランス国営放送!? の「お笑い日本の実態」・・・

結構楽しめる？ ので紹介します。

偶然見つけた映像ですので真意のほどは分かりません。

ジョークとしてご覧ください

<http://www.youtube.com/watch?v=R6cP05I5HWw>

(クリックしてご覧頂けない場合は、httpから最後の文字までを
マウスで選択し、ブラウザに貼付け更新することで映像をご覧
になれます。)

~~~~~

サンプルにより中略

~~~~~

□■

【4】 マジックの演技について その17

「飽きのこない自然体がいい」

□■

誰が撮影していたのか分かりませんが、
私の45年前の演技の8ミリ映像を上口龍生さんが入手し、
DVDに起こしてくれました。

今思うとデビューした時の演技の組み立て方は、
デパートでディーラーをしながら、組み立てていたわけで、
セールスをしている時より練習をしている時間の方が多かった
ような気がします。

売り場に関係のないミリオンカードや鳩の演技など、
あの頃はデビューに必要と思われることしか頭になく、
そのことに集中して必死になっていたので、
マニアの方が良く集まって来てくれていたのかな、と思ったりします。

「あそこに行くと、カードのうまいディーラーがいる」
と、結構な評判になっていたそうなのです。

その45年前の演技ですが、
実は、今のスタイルとほとんど変わっていません。
良くも悪くも45年もの間、
同じスタイルで通してられるのが不思議なくらいです。

先日のテンヨーのマジックフェスティバルの時、
若い方に「(MOMでよく見かける)渚さんの鳩が見たいです。」
と言ってくれた人がいました。
とても嬉しく思いました。

私の考えですが、
スライハンドにしても、イリュージョンにしても、
無駄な動きをなくし、
いつも自然な動作や流れを考えて
無理な手順構成はしない、
スムーズな演技が出来るように組み立てるのがいいのでは...
と思っています。

せっかく手順が出来ても見ている人から違和感があるのはだめですね。
飽きられないような自然体でいければいいと思います。
そして自分も楽しく、それを見ているお客さまもつられて楽しくなり
だんだん盛り上がってくる。
こんな状況になるのがいいですよ。

「飽きのこない自然体」
このスタイルの追求をおすすめします。

◆◆◆◆

渚マジック・メールマガジン

発行:渚マジックプロジェクト 渚晴彦

URL:www.nagisamagic.com

Copyright(c)2008-2009 NAGISA MAGIC PROJECT INC.

☆ニュースレターの内容は、発行元および情報提供元に帰属します。

☆無断での転載はご遠慮ください。

☆メールマガジンの送信先アドレスの変更・送信解除は

下記URLでお手続きいただけます。

<http://www.nagisamagic.com/mail-magazine/>

◆◆◆◆